

2013 年度京都実習 速報

今年の国内実習（京都）を9月16日から同20日まで行う予定でしたが、16日に仙台空港が台風18号の影響を受け、大阪伊丹空港に実際に飛び立ったのが翌日の17日の午前中でした。

参加者は、授業登録者の2年生4人と、一昨年の参加者だった自由参加の4年生2人でした。学生の調査は、京都のパワースポットでのインタビューと京都市役所での観光戦略についての聞き取り、京町屋でのカフェ経営者への聞き取り、および舞子さんへのアンケート調査と西祇園でも聞き取り調査という多彩なものになっていました。2日目の夜には、ちょっと奮発して湯葉料理中心の京料理を賞味して大満足でした。さらに、台風による大雨の傷跡が生々しく残る嵐山地区で、舞子調査チームを中心に、実際に舞子さんに変身してみました。その格好で嵐山の竹林を散策してみました。行き先で観光客から一緒に写真を撮らせてほしいとせがまれて、3人の顔写真が間違いなく、日本国内に限らず、世界中の日本旅行記のなかの貴重な一枚として掲載されているに違いありません。こんなに注目を浴びせられてもひるまず、むしろ最高に気持ちよかったです。実習の仕上げは、宿泊先のホテルのロビーで、最後の夜に実習内容を振り返り、自分としてどういうレポートを書けばよいか、話し合いました。

学生自身に実習報告書は、10月末ごろに発表できる予定です。期待してください。

引率者 J.F.モリス

祇園甲部歌舞練場にて、20年前の「都踊り」の衣装の展示をみました。この衣装を複数人で着回しして、講演が終わることには擦り減ってしまうほど消耗するそうです。





あこがれの舞子さんになり、有頂天！



美しすぎて、ピエロさんにまであとをつけられました！



どこに行っても、人、人、人…



京名物の麩をたべて、ウフフフ。京のでんとう文化をゆっくりと噛みしめました。